

出版社が直面している 出版契約の課題

「電子書籍を考える出版社の会」

契約・権利分科会

梅屋 文彦

(ソフトバンク クリエイティブ株式会社)

2011/01/26

電子書籍を考える出版社の会について

- 専門書、実用書の出版社が広く参加し、電子データにおける新たなコンテンツ、電子書籍・雑誌の開発と普及を目的として、研究と情報交換を進める団体で、2010年6月8日に14社加盟からスタート
- 略称:eBP(イービーピー)
- 参加企業:50社(2010年01月20日現在)
- 参加企業名(50音順)
 - 朝日出版社、旭屋出版、アドコム・メディア、アドスリー、アメリカン・ブック&シネマ、社団法人家の光協会、池田書店、泉書房、インプレスジャパン、エクスナレッジ、旺文社、オーム社、日本加除出版株式会社、かんき出版、技術評論社、興陽館、三和書籍、C&R研究所、CQ出版、JTBパブリッシング、実務教育出版、ジャストシステム、自由国民社、秀和システム、主婦と生活社、翔泳社、商業界、新講社、新星出版社、鈴木出版、スリーエーネットワーク、生活の友社、説話社、西東社、ソーテック社、ソシム、ソニー・マガジズ、ソフトバンク クリエイティブ、東京地図出版、日刊工業新聞社、日経BP、パーソナルメディア、ビー・エヌ・エヌ新社、ビジネス教育出版社、富士通エフ・オー・エム株式会社、ボーンデジタル、毎日コミュニケーションズ、リックテレコム、財団法人 労務行政研究所、ワークスコーポレーション

出版社の契約課題と関連課題

- 電子書籍における新たな課題
 - 著作権、印税率
 - 電子書籍契約
 - 印税支払いシステム、書誌管理システム
 - 製作体制、フォーマット
 - 収益
 - その他
- いずれの項目も、紙の出版とは違う、新たなノウハウが必要

課題：著作権、印税率

- 出版権には含まれていない電子書籍
 - 頒布の目的をもって、その出版権の目的である著作物を原作のまま印刷その他の機械的又は化学的方法により文書又は図面として複製する権利を有する(著作権法第80条)
 - 紙の版元以外からも電子書籍化が可能
- 電子書籍の印税率
 - 紙の印税率のような標準的な印税率がない
 - 各社まちまちの印税率の状態
- 図版、イラスト、写真などの著作権者との調整
 - 電子書籍についての取り決めは個別対応であった

課題：電子書籍契約

- 旧来の出版契約書では別途協議事項
 - 電子書籍の契約を明確に記載していない
 - 著作権とは別の、公衆送信権の設定が必要
 - 著作権がある場合は、著作物使用許諾書として契約

- 電子書籍契約雛形
 - 出版契約書は書協フォーマットが広く復旧
 - 電子書籍は2010年当初時点で雛形と呼べるものがなかった
 - 現在は「新書協フォーマット」と呼ばれる書協フォーマットが公開

課題：印税支払いシステム、書誌管理システム

□ 印税支払い事務処理が大幅に増大

- 紙の書籍は新刊、増刷のタイミングで印税処理
- 電子書籍は基本、月次で印税計算処理が必要
 - 毎月の入金が発生するので、経理処理が必要
- 電子書店毎や電子取次毎に異なる料率を取り扱う
 - 同一タイトルでも、配信先によって、原価が異なってしまう
- 配信環境による分冊配信の結果としての処理量増大
 - 1冊を10ファイルに分割しないと携帯インフラでダウンロード不可

課題：製作体制、フォーマット

- 社内担当部署の作成
- 電子書籍制作ノウハウの構築
- 電子書籍端末、フォーマットごとの製作体制
 - 携帯/iPhone/iPad/Android/スマートフォン/電子書籍専用端末
 - XMDF、.book、PDF、テキスト、ePub、独自形式
- 各端末ごとの特性に合わせた市場参加
 - 携帯：コミック、女性向け実用書
 - iPhone/iPad：小説、コミック、ビジネス系、IT書、実用書

eBP参加各社の状況:電子書籍配信実績

■各社毎の配信実績

総回答社数:34社 (SBCr=ソフトバンク クリエイティブ)

	SBCr含まない				SBCr含む			
	2010年1月		2011年1月		2010年1月		2011年1月	
	配信	未配信	配信	未配信	配信	未配信	配信	未配信
電子書籍配信実績	11	22	19	14	12	22	19	15

■各社毎の配信実績:詳細 (SBCrを含まない)

	SBCr含まない			
	社数		タイトル数	
	2010年1月	2011年1月	2010年1月	2011年1月
1.iPhone電子書籍	2	9	8	49
2.アプリ化したiPhone電子書籍	3	9	26	79
3.パピレス、EBJ等のPCをメインとした電子書店向け	6	11	94	123
4.携帯電話向け電子書籍	7	6	91	68
3.iPad専用電子書籍		2		25
4.アプリ化したiPad専用電子書籍		4		18
7.GALAPAGOS、READERなどの電子書籍専用端末向け		3		26
5.その他	1	3	1	3

■各社毎の配信実績:詳細 (SBCrを含む)

	SBCr含む			
	社数		タイトル数	
	2010年1月	2011年1月	2010年1月	2011年1月
1.iPhone電子書籍	3	10	18	64
2.アプリ化したiPhone電子書籍	4	10	28	89
3.パピレス、EBJ等のPCをメインとした電子書店向け	7	12	244	323
4.携帯電話向け電子書籍	8	7	241	268
3.iPad専用電子書籍		3		35
4.アプリ化したiPad専用電子書籍		5		19
7.GALAPAGOS、READERなどの電子書籍専用端末向け		4		226
5.その他	1	3	1	3

eBP参加各社の状況:今後の配信動向と体制

■今後半年間で販売予定している「電子書籍」、「アプリ化した電子書籍」のタイトル数

1.~5タイトル	13	38.24%
2.6~10タイトル	6	17.65%
3.11~20タイトル	4	11.76%
4.21~30タイトル	3	8.82%
5.31タイトル~50タイトル	4	11.76%
6.51~100タイトル	2	5.88%
7.101タイトル以上	0	0.00%
8.発売、配信予定はない	2	5.88%

回答社数: 34社

■電子書籍制作体制

1.専任担当者・専門部隊が社内にある	1	2.94%
2.他業務と兼任で単一の担当者がいる	11	32.35%
3.他業務と兼任で複数の担当者がいる	21	61.76%
4.その他	1	2.94%

回答社数: 34社

eBP参加各社の状況:課題

■ 重要度が高い課題:重要度が高いものから、1~5の数字を回答

	重要度:1	重要度:2	重要度:3	重要度:4	重要度:5	トータル
1.著作権者からの電子書籍化許諾取得作業	5	3	3	1	5	17
2.自社ポリシーに適合した表現の電子書籍契約書の作成	1	1	2	3	2	9
3.電子書籍の印税率の設定基準	0	3	2	5	3	13
4.経営陣の理解	2	1	0	0	1	4
5.編集部の理解	0	0	1	1	1	3
6.電子書籍の経理処理	0	3	2	7	0	12
7.採用電子書籍リーダー	0	1	4	2	1	8
8.採用電子書籍フォーマット	2	4	1	3	2	12
9.電子書籍製作体制	6	6	6	0	2	20
10.電子書籍の採算性	15	5	1	1	2	24
11.保存用の電子書籍フォーマット	0	1	0	1	2	4
12.電子書籍データの管理	0	0	3	4	3	10
13.自社以外のもも含めたコンテンツのアグリゲーション	0	0	2	2	2	6
14.その他(上記項目にないものを下記にご記入ください)	0	3	3	0	1	7

回答社数:34社

- ・ネットでの宣伝方法
- ・商品の価格付け
- ・電子書籍著作権侵害
- ・カメラマン、デザイナー等の関係者からの許諾問題